

第5回ふるさとパンフレット大賞 受賞団体のコメント

【大賞】京都府和束町「和束のいとなみ」

「和束のいとなみ」は、鎌倉時代から今日まで茶葉の生産を生業としてきた和束の人々が育み、営んできたありのままの暮らしの風景をコンセプトに作成しました。

和束町は、別名「茶源郷 和束」と呼ばれ日本有数の高級茶、特に煎茶の産地として800年前から歴史を刻んできました。日本一高価な煎茶とも言われる和束茶は、和束町の土地の形状を生かし、平地よりも格段に難しく手間がかかる栽培を代々続けてきた茶農家たちが支えています。

今回のパンフレット作成にあたっては、「茶源郷 和束」を日本だけでなく世界に発信するため、留学生の受入や海外の方をターゲットにした茶摘みツアー等を実施されている地元企業と打ち合わせを重ね作り上げました。

和束に魅力を感じる町外の方の視点を取り入れ、和束の歴史ある景観と営み、四季の移ろいを美しい写真で表現しています。

今回の受賞を機に、このパンフレットを多くの方にご覧いただき、少しでも和束町に興味を持っていただけると幸いです。また、美味しい和束茶をご用意してお待ちしておりますので、ぜひ茶源郷和束に遊びに来てくださいね。

最後になりますが、この度は、このような栄えある賞をお贈りいただきましたことに大変感謝しております。誠にありがとうございました。

【優秀賞】富山県氷見市「魚々のまち、ひみ。」

このたびは、大変光栄な賞をいただき、誠にありがとうございました。

氷見市は、富山県の西北部、能登半島の東側付け根部分に位置する、人口約5万人のまちです。晴れた日には、「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟した富山湾越しに3千メートル級の雄大な立山連峰を望むことができ、日本海側有数の氷見漁港には、ブランド魚の「ひみ寒ぶり」をはじめ、春のイワシや夏のクロマグロなど、四季を通じて豊富な海の幸が水揚げされます。

『魚々のまち、ひみ。』は、「思わず手に取りたくなる」、「捨てずにとっておきたくなる」ような、氷見の魅力をギュッと集めたパンフレットです。やはり、氷見といえば「ブリ」ということで、ブリ型に切り抜き、氷が印刷されたクリアファイルに入れることで、新鮮さを表現しています。中面には、旅情をかき立てるような、魚だけではない氷見の魅力が大きく掲載し、裏面のQRコードからは、氷見市観光ポータルサイト「きときとひみどっとこむ」につながり、より詳細な情報にたどり着けるように工夫しています。

このブリ型パンフレットを通じて、一人でも多くの方に氷見ファンになっていただき、当市へお越しいただくことを心よりお待ちしております。

【優秀賞】神奈川県開成町「かいせいびより」

この度は、過大な賞をいただき、誠にありがとうございます。

開成町は、神奈川県西部に位置する人口約 17,500 人の県内で最小面積の自治体です。

開成町では、平成 27 年の町制施行 60 周年を契機に、「開成町らしさ」とは何かを追求し、デザインの力で磨き上げ、ビジュアル化することで、「住みたい」「住み続けたい」「訪れたい」という思いを増やすことを目的とした町のブランディングに取り組んでいます。

開成町の魅力は、都心からの絶妙な距離感の中で、ほどよい田舎の雰囲気を楽しみながら、便利な生活を送っている町民のライフスタイルと、小さな町ならではの家族のような町の一体感です。それを「田舎モダン」と表現し、ブランディングのコンセプトとしています。

「かいせいびより」は、「田舎モダン」な開成町の空気感を手に取った方に感じてもらえるように、観光情報や行政情報は掲載せず、写真とそれに添えたコピーのみで構成しました。

今回の受賞を契機に、多くの方に開成町を知っていただけたら幸いです。

最後になりますが、「かいせいびより」作成にご協力いただきました全ての方々に感謝申し上げます。

【南伸坊賞】熊本県熊本市「悠久 OLD IS GOLD」

「悠久 OLD IS GOLD」は、本市親善大使で俳優の高良健吾さんが熊本の名所旧跡を巡り、その風景を写し出すことで、新たな視点で熊本の魅力を発信するというテーマで制作したものです。

掲載スポットの多くが平成 28 年熊本地震で被災し、見られない景色や入場が制限されてる施設もありますが、このパンフレットを手にとっていただくことで、復興に向けて前に進む現在の熊本を知り、訪れるきっかけになることを願っています。

昨年に続きこの賞を受賞できましたことを、大変嬉しく思っております。

【楓千里賞】東京都青ヶ島村「世界が憧れる島」

この度は「楓千里賞」という素敵な賞を賜りまして、誠にありがとうございます。

青ヶ島村はアメリカの NGO、One Green Planet の「死ぬまでに見るべき世界の絶景 13」に日本から唯一選ばれました。世界的にも珍しい二重式火山が不思議な景観をかたちづくっています。

パンフレットの表紙をご覧のとおり青ヶ島の周囲は深海で、濃い青色の海から 200m の断崖が切り立っています。来島にあたってのアクセスは厳しく、容易に人を寄せ付けない荘厳な雰囲気をかもしだしています。

みどころは、地熱を利用した天然のサウナ、大物が狙える磯釣り、大銀河を堪能できる満天の星空、幻の芋焼酎「青酎」などがあります。近年ではメディアで紹介されることも増え、観光客も増加の一途をたどっています。

東京にもこのような秘境の島があることを知っていただきたく、皆様のご来島を島人みんなでお待ち申し上げております。

【パッケン賞】熊本県和水町「あなた×和水町」

この「あなた×和水町」は、移住・定住イベント等において来場者向けに和水町の人、自然、文化、食をテーマに和水町の暮らしをイメージできるように制作したものです。リーフレットの写真は、和水町移住・定住ショートムービーの撮影を行った時に、写真家の「ハービー・山口」氏が和水町内の人や風景を撮影したものを活用しています。多くの皆様に和水町を紹介できるように制作したこの「あなた×和水町」で、田舎暮らしをイメージしていただき、和水町に来ていただきたいと思っています。また、ショートムービーを観られるようにしていますので併せてご覧いただければより和水町が身近に感じられることと思います。

この度は、このような賞に選んでいただき、誠にありがとうございます。

【マッケン賞】長野県青木村「信州 あおきむら」

この度は、「信州 あおきむら」に「マッケン賞」をいただき、誠にありがとうございます。

今の時代は、おすすめ観光スポットや歴史的背景などの詳しい情報が「検索」することにより、きれいな写真や動画付きで簡単に入手できます。

そんな中、あえて「手書きイラストのみで、解説も一切ない」パンフレットを作成してみました。

VR(バーチャルリアリティー)的な情報や解説はITに任せ、村が誇る二つの名湯、田沢・杓掛温泉や国宝大法寺三重塔などの魅力を、地域おこし協力隊員が描いた素敵なイラストで直接人の心に訴えかけることにより、写真よりも実際の姿が見え、イメージが湧くようなものになりました。

サイズにもちょっとこだわり、小さ目でサッと手に取れるようにしました。

「検索」する方もしない方も、パンフレットから感じ取るイメージと共に「信州・青木村」を訪れてみてください。美しく懐かしい、日本の大切なものがきっと見つかります。

【地域活性化センター賞】福島県「来て(春・夏版)」

この度は、「地域活性化センター賞」をいただきありがとうございました。

「来て(春・夏版)」は、「まだ知らない、見たこともない、『ふくしま』に直接、『来て』、『見て』、『触れて』もらいたい」という思いを込めて制作しました。

表紙は、暗闇の中に幻想的に浮かぶ桜と包み込むような満天の星空を映し出したインパクトのある写真と、「来て」という文字だけのシンプルなデザインに仕上げ、『『ふくしま』に直接、『来て』、『見て』、『触れて』もらいたいというメッセージをまっすぐに伝えています。また、福島県が誇る花をメインに、全国新酒鑑評会金賞受賞数日本一を続ける日本酒、温泉やグルメ、歴史、自然をテーマ別に紹介し、春から夏にかけて楽しめる観光情報を掲載しました。

今年10月から来年3月まで『『福が満開、福のしま。』ふくしま秋・冬観光キャンペーン』を開催しており、「来て(秋・冬版)」も作成しましたので、是非ご覧いただき、福島県に直接「来て」いただければ幸いです。